

櫻

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和7年 2月21日(金) Vol.42

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に」
「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

個性爆発ダンス

現在、体育の授業では、2、3年生の女子と、1年生の男女が、ダンスに取り組んでいます。1、2年生は課題曲に沿って、規定の振りに加えて、オリジナルの振付を交えて、3年生は、選曲も振付も全て自分たちで考えて、それぞれにのびのびと踊っています。

10日(月)、2年生のダンス発表会があるというので、早速見に行きました。



【1番手の「ほっぴんぐ・しゃわー」の皆さん。その名の通りはじける笑顔と軽やかなステップ…からのダイナミックな側転！】



【「Cutie Cauliflower」の皆さん。隊形移動をたくさん取り入れた華やかな動きに、引きつけられました】



【「ジョイフルメドレーフラペチーノ」の皆さんは、ステージを広く使い、振りも大きくてカッコよかったです。バラエティ豊かな側転が見事】



【「ゴールデンチョコレート」の皆さんは、細やかな振付がかわいらしく、表情もよかったです】



【「ブロッコリーフラペチーノ」の皆さんは、各自の見せ場を入れて、周りが盛り上げていました。みんなの表情が輝いています】



【「Carina」の皆さん。踊りたくて仕方ないといった雰囲気、振付も大きく、迫力がありました。一体感もいいですね】

2年生の発表を見終えたあと、「感想をお願いします！」と求められ、「みんな一生懸命で、かわいいねえ」と伝えずにはられませんでした。

全身で表現し、満面の笑みで跳びはねる生徒の隣で、恥ずかしそうに一生懸命体を動かす生徒もいました。各チームで、教え合ったり、認め合ったりして、チーム全体の表現力や結束力を高めてきました。

「球技は得意だけど、ダンスは苦手」とか、「器械運動は苦手だけど、ダンスは好き」など、誰にでも得意なこと・不得意なことがあります。いろいろな「得意・不得意」を乗り越えて一つのことに取り組む姿は、実に感動的です。飛び跳ねる姿や恥ずかしそうな笑顔から、頑張ってきた努力と、楽しもうとする朗らかさが伝わってきました。素敵なダンスでした。3年生のダンスの様子も、次号以降に掲載します。

それにしても、チーム名が面白いです。ダンスの構成などを考える傍ら、メンバーがわいわい言いながら決めたのでしょうか。ほとんどのチームが、恥ずかしそうにチーム名を紹介する姿が、妙に印象的でした。

人の命は地球の未来

13日(木)、2年生は、地域の消防士の方々をお招きして、心肺蘇生法の講習会に臨みました。各グループを、担当の消防士さんが1人ずつ受け持ち、ダミー人形を相手に、参加した全員が実際に体験することができました。

「いざというとき」は来ないでほしいのですが、「いざというときに、少しでも落ち着いて行動できるように」という目的の下、真剣な眼差しで受講しました。私も何度となく受講したことがありますが、「いざというとき」に、慌てずに、救急隊が来るまで適切に対応できるだろうか、と振り返る機会になりました。



【傷病者を発見したら、肩を叩くなどして呼びかけ、意識や呼吸の有無を確認します。救急車の要請など、周りの人に頼みましょう】



【周りの人に依頼をするときは、「あなた、AEDを持ってきてください」など、具体的に伝えるのがポイントです】



【AED、救急車の手配を依頼しつつ、胸骨圧迫をしましょう。リズムカルにしっかり押し込むことが大切です】



【AEDをセットしたら「電気を流します。離れてください」と呼びかけて、周囲の人を遠ざけます。】



【代表して修了証を受け取りました。「もしも私が倒れていたら、助けてくださいね」と消防士さんからの熱いメッセージが伝えられました】



【「自分の前で何かが起こっても、勇気を出して行動したい」とお礼の言葉を述べて、学習を振り返りました】

保健体育の授業でも学習し、今回のように実地訓練も行ったものの、「いざというとき」には、動揺して、すぐには体が動かないかもしれません。

それでも、心肺蘇生について、「全く知らない」「やったことがない」という状態から一歩前進することができた2年生。いつか、何かが起こったときに、「救急車、呼びましようか!」「AED、探してきます!」などと声をかけられる人であってほしいものです。そして私たち大人も、そうありたいものです。

最後のテストを終えて



【仲間同士で問題を出し合ったり、教え合ったりもします】



多くの中学校では、公立高校の入試日程に合わせて、3学期の定期テストを行います。本校も、18日、19日に第3回定期テストを実施しました。

本校では、定期テストの3日前を目安に、各学年で「学習支援」を行い、「質問室」と「自習室」をそれぞれ設けています。「質問室」では、各教科担任の周囲にたくさんの生徒が行列を作って、次々に質問していました。



【国語は漢文と文法が肝です】



【苦手なところは一緒に確認】

「ローマは一日にしてならず」と、ことわざにあるように、すぐに結果が出るものではありませんが、疑問を明らかにし、粘り強く取り組む姿勢を身に付けてほしいものです。

さて、公立高校の入試に臨んだ3年生の皆さん、お疲れ様でした。保護者の皆さんも、お弁当作りや送り出し、当日までの健康管理など、様々なご支援をありがとうございました。18日(火)は電車の事故で開始が遅れるなど、さぞ驚いたことでしょう。それでも本校の3年生は、落ち着いて、それぞれに頑張っていて取り組むことができたようです。



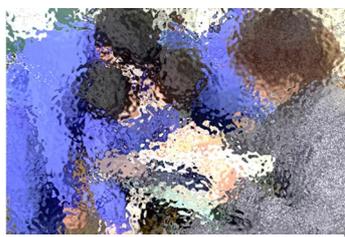
【数学では、図や立体模型を使って、じっくり時間をかけて説明】



17日(月)、受験者を対象とした学年での事前指導の中では、私から「健康第一で、確実に会場に行って、慌てず、落ち着いて取り組んで、安全に帰宅しよう」という話をしました。



【社会は暗記だけでなく、前後の事柄と関連付けることが大切】



【仲間が質問していても、気になったら自分も一緒に聞きます】

その日の帰りの会が終わった頃、「もう一度、面接練習をしてもらえませんか」と申し出た生徒がいたので、校長室で仕上げの練習を実施しました。本人は不安だと話していましたが、所作も受け答えも堂々としていて、申し分ありません。「この通りにできれば、きっと大丈夫だよ」と伝えました。

面接に限らず、誰もが不安を抱えながら、それでもぎりぎりまで努力をし続けてきたことでしょう。この経験は、きっと何らかの形で一人ひとりのこれからの人生の糧になります。頑張ってきた自分に自信をもってほしい、と心から願っています。

なお、今年度の入試では、次のような漢字の問題が出ました。1、2年生の皆さん、「善は急げ」です。「思い立ったが吉日」です。漢字、計算、単語など、できることからコツコツ始めてみましょう。

【令和7年度入試】 ※（ ）内の数字は、その漢字を小学校で習ったときの学年を示します。
 ※読み仮名の問題は、小学校で習わない漢字からも出題されることがあります。

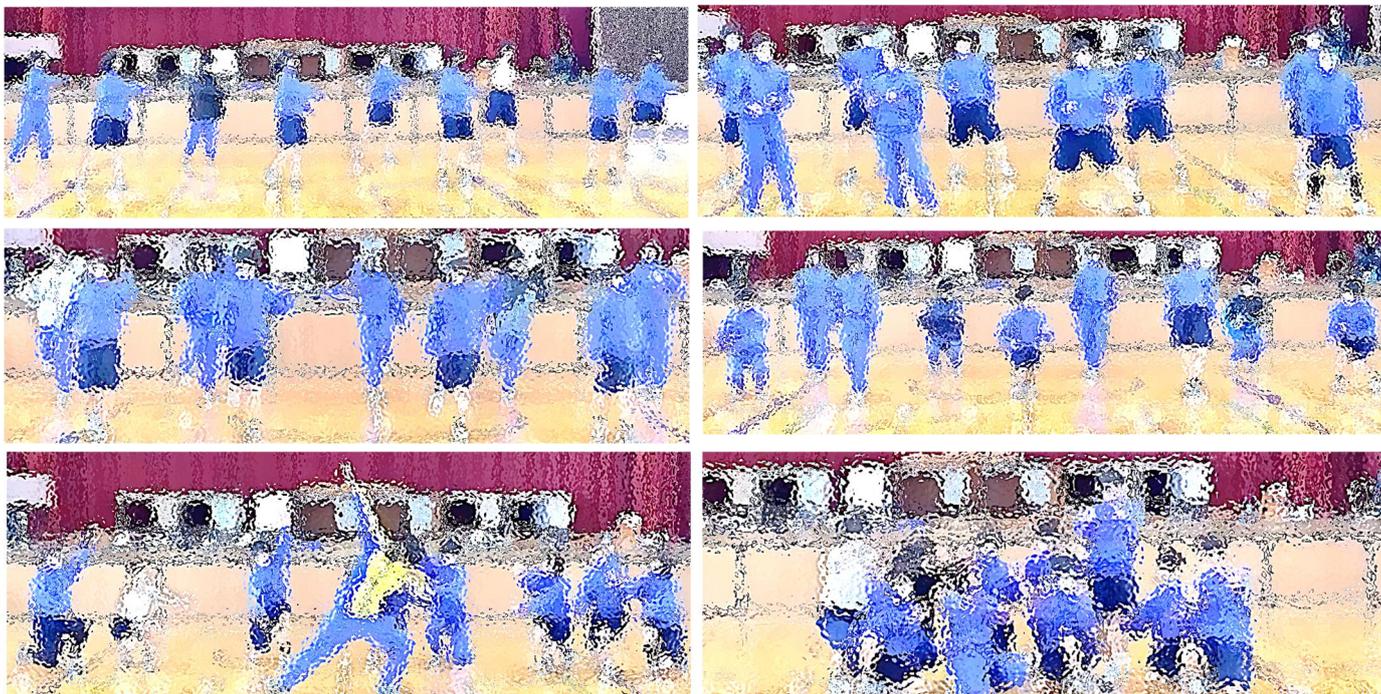
☆ 一線部の漢字の読み仮名を答えなさい。

- ①シルクとは絹のことだ ②淡い色 ③静寂な空間 ④戸籍謄本

☆ 一線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ①コマっている人（6） ②知恵をサズかる（5） ③船の定期コウロ（4・3）
 ④ショシ貫徹（4・5）

笑顔満開ダンス



1年生は、14日(金)にダンスの発表会を行いました。男女共習で、練習を重ねながら、ステップを踏み、ポーズを決めて、楽しく踊っていました。基本的な振付を学んだら、あとは自分たちで組み合わせて仕上げます。微妙にすれたり、左右を間違ったりする様子も時折ありましたが、仲間の温かい拍手と歓声に包まれて、どのチームも盛り上がりました。

これをきっかけに、ダンスに興味を持った生徒もいるかもしれません。その興味が高じて趣味になり、やがては生き方や進路に影響を与えることになるかもしれません。もしも、中台からプロのダンサーが輩出されたら……そりゃあもう全力で推しますよ！

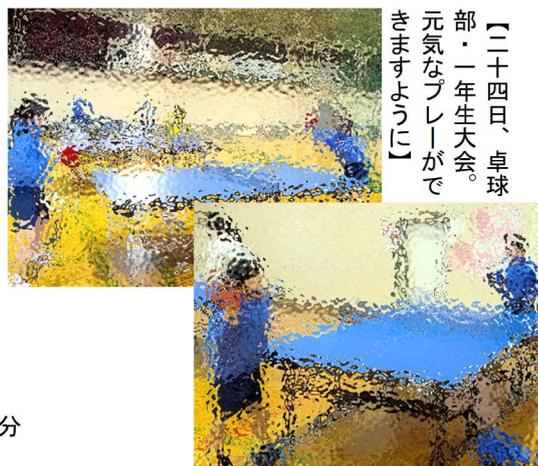
連休中も挑む！



【22日、サッカー部・部会大会3位決定戦。全力が出せますように】



【22日、女子テニス部・1年生大会。自分たちのプレーができますように】



【二十四日、卓球部・1年生大会。元気なプレーができますように】